

コミセン推進派の愚行を正す

平成 28 年 1 月 8 日(金)

文責：辻 貴史

突然と湧き起ったコミセン問題であるが、いったい誰が先導しているのかと言えば、行政では市長並びに市長にすり寄る安土町内の議員であり、実質的には、善住区長(区長会連合会長)と中江街協会長の 2 名だ。

昨年、井上議員がビラで「各区長の一体型コミセンに付いての賛否の状況」を一覧表にして折り込みされていたのであるが、殆どの市民は寝耳に水の話で、「どうして私の区(自治会)が賛成になっているのか？」との問い合わせが殺到した。それもその筈で、この問題を区長が「総寄り」をして決めたのは常楽寺だけで、他の区は、区長だけの個人的な意見だからである。それも、「ここは一つ、賛成として貰えないか。」と頼まれてのことだ。

さて、区長会の連合会長とは言えば、人口の多い大字であるところの常楽寺と下豊浦の区長が交替に努めていて、今回は下豊浦の順番の為、善住区長が務めている。この下豊浦であるが、住民の殆どが知らされていない現状であり、なんとも驚きだ。下豊浦では、大事な問題は、「総寄り」は当然として、歴代5代の区長に因るのが下豊浦の流儀になっている。

先般、木瀬章前区長と西川与平前区長が、「どういうことや？ 区長を私物化しては駄目やろう。」との叱責を受けたらしい。両氏は、ともに数期以上に渡って安土町議会議員も務められた長老だから、駅前の一等地に存在する安土小学校の価値を十二分に承知し、仮に移転するとしたら、町長並びに議員が切腹して町民に詫びても償いきれない程の重大案件であることを百も承知されている。私が安土小学校百周年の実行委員長をした際にも、当時の今居校長は、「小学校の移転は、町長の首が二つ三つ飛ぶ様な、大変な問題です。」と述べられていた。

先般の市長と区長の懇談会の席で、重野常楽寺区長が「仮に移転となっても、小学校の跡地売却はしないと約束して頂きたい。」と市長に意見を述べられた際、市長は「小学校の土地は、常楽寺のモノなのか。」と語気を強めて言われたらしい。なるほど、法的には近江八幡市所有であるが、これの意味するところは市長の持ち物ではなく、安土学区の市民のモノであり1万名を超える卒業生の思い出の地でもある。特に常楽寺地区に於いては、地元として子どもたちを育んだ百年以上の交流の歴史もある。

コミセン推進派の愚行を正す

平成 28 年 1 月 8 日(金)

文責：辻 貴史

区長とは、区民の意見なり要望を聞き取るのが役割であって、行政の言いなりになることは愚行としか言いようがない。区長が区民の意見を汲み取らずしていったい誰の指図で動いているのか？と問われても致し方ない。

そもそも小学校の移転と言う大問題を区長会に諮ること自体に問題がある。更に、会長が市長の言い成りになって何が何でも取り纏めようとしている姿勢は、許される行為ではない。

昨年、街協ではコミセン検討委員会を立ち上げ、そこでの裁定を以てゴーサインにしようとしていたのであるが、委員長の私が、「住民合意に至らず」との報告を提出した為に前に進めず今日を迎えているのである。だから今度は、善住会長と中江街協会長が区長に「会長一任」の印鑑を取り付け、それをゴーサインにしようとしている。

真面目に「総寄り」をして反対の意を唱えた常楽寺の区長に対して、中江会長は「反対しているのは常楽寺だけだ。」と手前勝手な脅しをかける様な愚行は慎んで貰いたい。

更に、各字の区長は頼まれたからと言って、簡単に賛成なり一任の印を押さないうで貰いたい。更に言うならば、小学校移転などと言う大問題は、この様な安易な手法で区長会を下請けに利用するなど本末転倒で、とんでもない愚行なのである。

本来のあるべき姿は先ずは市民の要望があって、それを市議員なり区長なりに訴えるのが筋道であって、それとは真逆の市長の意向に沿った要望書を提出などは有り得ない話だ。

後になって、安土小学校の跡地が何時の間にやら売却されてしまったと嘆いても、それこそ後の祭りに終わってしまう。

同時に我ら市民は行政に対して、もっと関心を持つべきであろう。

現在の安土小学校は、もう暫くすればやがて建て替えの時期が来る。これはわざわざ陳情しなくても、法的に地域バランスが求められていることから自動的に訪れる。

もしも今要望を提出するならば、その時に備えて現状の安土小学校の土地を買

コミセン推進派の愚行を正す

平成 28 年 1 月 8 日(金)

文責：辻 貴史

い増しして広げて貰うことが先決だろう。前の常楽寺区長であり長老の辻文五郎氏は、「この頃、駅前通りにも空き家があるからそこを代替え地にすれば、用地確保も進めやすいだろう。」との意見もある。

私は、安土小学校同窓会長としてまたコミセン等建設委員長を務めた立場で要望させて頂くならば、現在の安土小学校の用地確保並びに建て替えまでの間の修理修繕をお願いしたい。

本来の要望とはこういうものだと私は考えるし、それを実現させてこそ市長の値打ちも上がると思う。

コミセン問題が愚行に流れない様に、市民各位の尽力を賜らんことをお願いしたい。